

みんなの居場所

魔の魔頭

みんなの居場所の裏面は、小学生にとって必要ではないかと思う問題、漢字、謹、慣用句等々を載せていきます。ご家族の団らんの話題にしてみてください。
会話が広がります。

令和7年7月18日(金)

いよいよ夏休み

子もお隣が待合に待つ
た裏休みどころかいい感じ
しそうか。今日は教室から
夏休みの計画がわいたせい
聞かれた「一日」とした。
我が家は家族全員それ
やればはじめて「リバウンド」
活動する裏じぽうがはじ
す。子供が成長するにつ
れてその傾向が強くなつ
てしまつた。解つてはるる
ものの、少し寂しさを感じ
ています。それが理屈なく
く、ねねの時期だけ両親の
郷や妻の実家をお墓参りの
がての訪問しよとと思つ
てごまかす。
わざと裏休みにして楽し
して行事や計画が多くある
半面、事故や事件等が多く
なった時期です。小学生が
事件事故に巻き込まれた
ことのあることがよくな
ります。この意味で日々持たでる
き締めて過ぐさなければな
らない不^可能な時間でもあります
。可能限り遠距離でできな
いといふアーバンとして幾つか拳
げてみたしよ。①交通事故
故②水難事故③熱中症
④のZのアーバン…。都ス
るもつがあらわれさせな
アーバンに巻き込まれる
ことなどないよつて、1駅舎で
でも話題にして頂き、充実
した夏を楽しんでい欲し
いと願つておまか。

～作者に寄り添つ～ 読書の楽しみ

数年前、向沢豊治の「やまばし」とつ童話の授業。

シリーズ「自分を語れ」#200

平成2年2月3日、午前3時頃の腹痛の件です

数年前、宮沢賢治の「やまなみ」について論説の授業。宮沢賢治の精神をひき、彼の執筆した作品への関心につれて触れることがとても楽しかったです。保護者の方の這樣は「注文の多い料理店」をし存知でしょうか。読んだだけでは、私には腹が立つ感じでした。身

平成への年ぐつわの口。午前の呑酒の腹痛の件である。
初めは「腹痛だつたんだ。トイレに行きたかったんだ。」と軽い神経で答えた。
しかし、うなづいての間隔で痛みが出来た。しかも痛みは酷くなってしまつた。おまけ
の痛んだに、「私は止むを飲みました。それでも痛みは治まらず、困ったんでち
治せませう。同窓会で配してきました。まだ次の日曜で、びらかれてる」と

震ったことを思つておひさま。「銀河鉄道の夜」は難しそうに挙げ出しちゃうたのですが、『出生時代』に初めて読破しました。暗い感じがして、「西田實治って暗い人?」などいひ考ふたものです。西田實治は大変ナイスな、繊細な心を持ち主つた人です。それが、作品に表れているのですが、どうも彼が生きた時代はそれを受け入れる懐の広さがなかつたようです。現代の彼の作品は様々な形で見直されてる感じは周知の事

実である。

かのものも面白いのですが、ひとつ楽しみ方があると
いふておきます。それは、作者が作品を通じて読者に何を
語りたがるのか、それを探ることです。特に名作といふ

て現代に受け継がれてこの作品が、作者の生前にかかわらず、世間に残る。これが「死後遺作」である。

三行を抜き、表記は回りに譲るが、これはと思ひます。宮沢賢治も然り、太宰治、夏目漱石、川端康成、

三島由紀夫……強烈な個性ばかりですね。最近の物語が面白いです。監修書も「夜の」や「火」

物語も面白いでされ
恩田隆一の「夜の歌」、「火」
これはいつでしたか、本屋大賞を受賞した作品で青春

小説ですが、恋愛小説ばかりで、高校生が80%の「歩
行者」の中でも、恋愛小説が多かったりする。

「強歩会」の名で色々な講話をしたが、私が行ったとき、「強歩会」と重なる部分が多く、共感的に読

みおつた。」の如き面白かったのは竹内豊氏の「血転車」である。「」は豊岡山の峠に沿って走る、山道

車小笠語】これに新友同士の戻り話といふが、種身の経験と重ねる上じがござつたのです。城山三

郎の「指揮官たちの特攻 幸福はありますか?」

これが「とにかく平和にして考えてせざれ」といふ日本人が、ここまで追い込まれてしまつた理由が分かるよ

うな本でした。

讀書にて積學を遂にしたが、讀書は大變で、
読んでから作者がなぜか語をつけてゐるものが多

城かしらがむか。だかの隠れ住みゆくがむか。

THE JOURNAL OF CLIMATE